

# 文教厚生常任委員会閉会中所管事務調査報告

## ◆調査地及び調査事項

- (1) 千葉県流山市… 「子育て支援」
- (2) 東京都渋谷区… 「渋谷区子育てネウボラ」
- (3) 神奈川県茅ヶ崎市… 茅ヶ崎市立浜之郷小学校における「学びの共同体」

## ◆調査期間 令和6年5月15日(水)～17日(金) 3日間

## ◆調査内容

### (1)千葉県流山市

流山市は、全国の自治体で初の総合政策部「マーケティング課」を設置し、流山市の目指す都市イメージ「都心から一番近い森のまち」をベースに、「母になるなら、流山市」「父になるなら、流山市」などのキャッチコピーをポスターなどで発信し、定住人口増加策として「共働き子育て世代」をターゲットとしており、夫婦共に仕事と育児を楽しみながら両立する生活スタイルを支援していました。

流山市独自の子育て支援策として特徴的な「駅前送迎保育ステーション」は、保育需要の地域的偏在等による問題を解消するため、保育所の入所者数の均衡を図るとともに、待機児童の解消及び子供の送迎に係る保護者の負担を軽減することを目的に始まり、市内2か所の駅の近くにある「送迎保育ステーション」と市内の指定保育所をバスで結び、登・降園するシステムで、延長保育にも対応していました。流山市全体がコンパクトシティと言えるほど人口密度の高い都市ですが、積極的な子育てニーズの取り入れ方、そのニーズに対して積極的に向き合う姿勢、マーケティング論に基づいたデータ分析と公表などは、参考にしたい点でした。

### (2)東京都渋谷区

「渋谷区子育てネウボラ」とは、子育てにかかわる全ての人々がずっと寄り添い、つながれる場所を意味します。市民が不安なく、少しでも喜びの多い子育てができるよう、妊娠期から18歳になるまでの子供とその家族をサポートする拠点施設として、区役所、小学校に隣接した8階建てのビルに、子育てで広場から保健相談所、子ども発達相談センター、子ども家庭支援センター等が集約されており、プライバシーに十分配慮しつつ、相談の内容や発達の具合によって関係部署とすぐ連携できるように工夫されていました。妊娠期から伴走する保健師は担当制をとっているため、特に初めての出産を迎える母親にとって、この上ない心強さだと思いました。本市においても担当課の不断努力によって、きめ細やかな子育て支援を実現できつつあるものの、さらに丁寧で、かつ、より気軽に相談できる体制を構築していく途上であり、参考にしたい取組でした。



「渋谷区子育てネウボラ」  
建物内部配置

### (3)神奈川県茅ヶ崎市

茅ヶ崎市立浜之郷小学校は、「学びの共同体」としての学校であるという「創学の理念」が先にあり、その後に、学校教育目標や教育目標がある学校です。現在多くの小学校で一般的とされている「教員が前に立って一斉に教える授業」ではなく、児童がグループで課題を話し合い、共に学ぶ仕組みとなっており、低学年は2人一組のペア、中学年からは4人一組のグループを基本形として、児童が向かい合ってディスカッションや助け合い、提案等をしながら答えを見出せるようにしており、教員は答えを誘導するのではなく、児童自身で学びを深められるように配慮されていました。また、校長先生のお話の中で「教師は知識を子供に教えるのではなく、学び上手にさせることである。私たち教師は、子供たちより少し先にいるだけである。」との言葉が印象的でした。

# 産業建設常任委員会閉会中所管事務調査報告

## ◆調査事項・調査地

- ・曾於市春季畜産品評会…曾於中央家畜市場・末吉畜産指導センター・財部畜産指導センター
- ・曾於地区春季畜産共進会…曾於中央家畜市場

## ◆調査期間

- ・令和6年4月11日(木)・12日(金)・15日(月) 3日間  
(曾於市春季畜産品評会)
- ・令和6年5月10日(金) 1日間  
(曾於地区春季畜産共進会)



曾於市春季畜産品評会（財部地区）

地区別の出品頭数は、末吉地区 50 頭、大隅地区 22 頭、財部地区 21 頭で、曾於地区春季畜産共進会への出品牛が 31 頭選考されました。

曾於地区春季畜産共進会は、そお鹿児島農協とあおぞら農協の共催で、旧曾於郡 8 町から出品された 80 頭で競われました。審査の結果、本市関係分においては、肉用牛 1 部（12 か月齢未満）では 6 頭が最優秀賞に選ばれ、中でも最優秀賞 1 席、4 席及び 7 席に本市の出品牛が選ばれました。肉用牛 2 部（13 ～ 19 か月齢）では 6 頭が最優秀賞に選ばれ、最優秀賞 1 席に本市の出品牛が選ばれております。肉用牛 3 部（父系群）（3 頭一組）では、最優秀賞 2 席及び 4 席に本市の出品牛が選ばれました。

出品牛全体の種雄牛別では、夏百合 19 頭（23.7%）、秀幸福 16 頭（20%）、華忠良 14 頭（17.5%）が出品頭数の 61.2% を占めております。

依然として飼料・肥料・資材高騰が続き、農家にとって厳しい経営環境ではありますが、引き続き、畜産振興に邁進されるとともに、県畜産共進会に向けて取り組まれることを期待いたします。

## 令和5年度分 曾於市議会政務活動費収支報告一覧表

令和5年4月～令和6年3月分  
単位：円

### 【収入】

項目	新生会	創志会	創政会	そお 幸喜会	無所属 自由クラブ	れいわ会	さくら会	徳峰一成 議員	計
人数	2人	2人	3人	3人	2人	3人	2人	1人	18人
交付額	240,000	240,000	360,000	360,000	240,000	360,000	240,000	120,000	2,160,000
自己負担額	0	0	0	0	0	0	0	14,453	14,453
雑入	0	0	2	0	0	0	0	0	2
収入合計	240,000	240,000	360,002	360,000	240,000	360,000	240,000	134,453	2,174,455

### 【支出】

単位：円

項目	新生会	創志会	創政会	そお 幸喜会	無所属 自由クラブ	れいわ会	さくら会	徳峰一成 議員	計
調査研究費			190,153	321,150	214,100	105,050			830,453
研修費						245,538	29,025		274,563
広報費							30,804	124,168	154,972
会議費							7,008		7,008
資料購入費								10,285	10,285
支出合計	0	0	190,153	321,150	214,100	350,588	66,837	134,453	1,277,281
(うち政務活動費支出分)	0	0	190,153	321,150	214,100	350,588	66,837	120,000	1,262,828
返還額	240,000	240,000	169,849	38,850	25,900	9,412	173,163	0	897,174

※政務活動費は、曾於市議会議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として交付するものです。

※1人当たり月額 10,000 円の交付を受け、年度末に収支報告書を提出し残額は精算します。

※支出のなかった項目は省略しております。

